



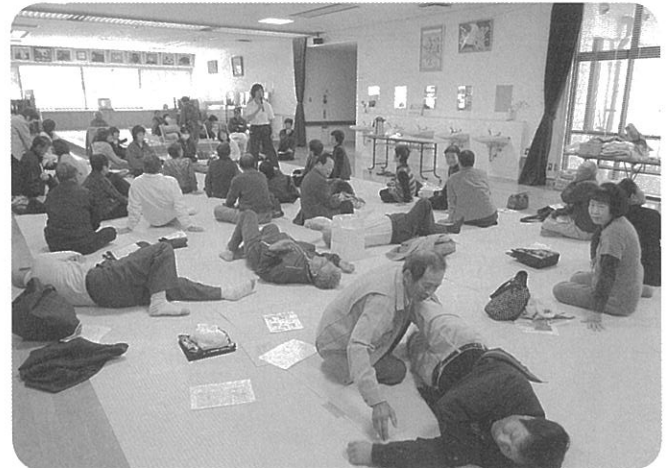
(全国社会福祉協議会のマークです。)

# 社協だより

平成26年1月

## 第134号

編集・発行 社会福祉法人 川本町社会福祉協議会 (☎72-0104)



### 「ボランティア講演会」

・10月29日(火)、すこやかセンターに於いて、「ボランティア講演会」を開催しました。今回は、災害時における高齢者の避難生活に焦点をあて、安全に避難出来、適切な避難生活を送れるよう高齢者はもちろん家族、地域、ボランティア活動をする方々の役に立つ知識・技術を学びました。実技では、身近にある物を代用してのリュックサック(風呂敷2枚)、ホットタオル(タオル2枚)、ガウン(タオルケット)を教えていただきました。「あ、なるほど」「そうなの?」と関心の声。起こってほしくない災害ですが、いざというときに何かのお役に立てれば幸いです。



# ② 新年のごあいさつ



川本町社会福祉協議会  
会長 三上 能人

新年おめでとうございます。旧年中の皆様のご支援、ご協力に対し深謝申し上げます。併せて、本年がよき一年となりますようお祈りいたします。

福祉にかかわる問題が社会的に大きく取り上げられました。それらは、現政治、経済、社会等との絡みで、幅が広く、緊急性のあるもの、継続的なもの等々、多岐にわたります。その中には、我々にも身近で、留意すべきものがありました。例えば、昨年7、8月のゲリラ豪雨の教訓です。当町は、幸いに被害は軽少でした。それだけに地域の安全確保について、日常を基本とした非常時対応という点から考えさせられました。その後、10



月の川本町地域婦人会による「川本地区防火・防災訓練」は、消防署・警察署・町当局の協力の下、火災・地震などの非常時対処法から、119番通報の仕方、炊き出し訓練までをカバーし、これには保育所の子どもたちも参加しました。この場で、消防署から強調されたことは、「今、自助・共助・公助と言われます。自助とは、自分と家族を守ること。共助とは、隣近所がお互いに助け合うこと。そして公助です。災害が発生しても、すぐには公である消防も警察も駆けつけてはくれません。まず自助と共助です」。まさに地域福祉の基本と重なる言葉です。

そこで、一昨年から主管として取り組み中の「あいサポート運動」です。我々は、健康状況であれば、特に日常生活で不自由や不

便を感じることはありません。即ち、無関心です。しかるに、自ら、あるいは身近な人が、障がいの状況に陥ると、どうでしょう。例えば、視覚障がいのある方が横断歩道を渡ることが、決して健常者ほどに楽でないことは、研修を受ければ明らかです。このことから、隣人の状況を見守り、場合によってはサポートする、至って月並みな心得があることで、どんな効果があるでしょうか。この運動の究極の理念は、障がいの分野のみならず、高齢者・子ども・外国人などを含め、地域でお互いに困っていることは支え合うという、いわば「地域力」を涵（かん）養するところにあります。我々、社会福祉協議会は、本年も、このことを基本に活動してまいります。一層のご理解、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



## チャリティーコンペを開催しました!

11月24日（日）、第13回チャリティーコンペを金城CC、今福コースで開催しました。

当日、この時期の気候としてはポカポカと小春日和で、最高のコンディションとなりました。川本町商店会の皆様からの多くの商品提供をいただき、チャリティーの趣旨にご賛同いただいた24名の方々と楽しくコンペを行いました。今福コースでの開催は最後となったコンペでしたが、次年度以降、新たなコースで開催いたしますので、ご参加いただきますようお願いいたします。なお、チャリティーでいただきました募金については、県の共同募金に送金し、次年度配分委員会を通じて還元されます。



### 協賛店様（順不同・敬称略）

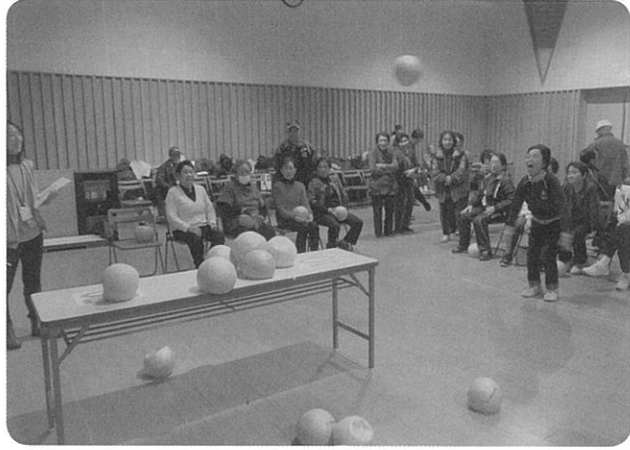
- ・(有)森脇電器店 川本店
- ・ベスト電器 川本店
- ・堤タイヤ(有) 新栄寿し
- ・お好み焼き かんちゃん
- ・堀井金物店
- ・三好フリーニング店
- ・山陰合同銀行 川本支店
- ・島根中央信用金庫 川本支店
- ・JA島根おおち 川本支所
- ・川本郵便局



あけましておめでとう  
おめでとうございます  
本年もどうぞよろしく  
お願い申し上げます

- |      |        |
|------|--------|
| 会 長  | 三上 能人  |
| 副会長  | 堀川 俊雄  |
| 常務理事 | 長田 広   |
| 理 事  | 津田 哲郎  |
| 〃    | 松井 紹憲  |
| 〃    | 瀬尻 亨   |
| 〃    | 杉本 悦子  |
| 〃    | 山口 孝昭  |
| 〃    | 百田 百合子 |
| 〃    | 山根 満江  |
| 〃    | 尾崎 順和  |
| 〃    | 坂根 豊   |
| 〃    | 渡利 敏夫  |
| 監 事  | 日笠 一郎  |

# 「がんばる〜んゲーム大会」楽しんでます



「テーブル乗せゲーム」

高く上がったボールは、無事に着地出来るでしょうか？



「イス乗せゲーム」

欲を出して、100点ねらい。



「キックかご入れゲーム」

10点からコツコツと点数かせご〜!!

11月29日(金)、今年度2回目の「がんばる〜んゲーム大会」を開催しました。

今回は、施設参加(ふくろうの里・江川荘)もあり、15チーム(75名)の皆さんと楽しい時間を過ごしました。今回、初めて挑戦されるチーム、何とかなるさ運次第と楽しんでおられるチーム、投げ方・蹴り方を研究しているチームとさまざまです。あまりの熱戦に「暖房は切ってくれ〜」マルチホールは常夏でした。前回、残念だったチームの皆さん、今回はいかがでしたか？心地よい介護予防は出来ましたか？楽しい時間をたくさんの人と過ごすことっていいですね。



「キック輪っか入れゲーム」

思っている所へ行かないよ〜!!



「ボール落としゲーム」

気合いを入れて、エイ!!

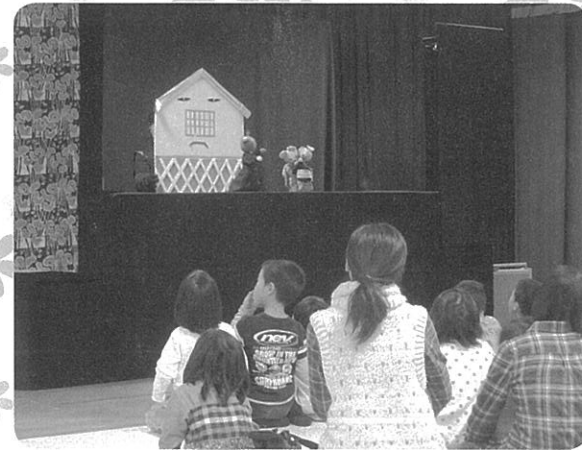
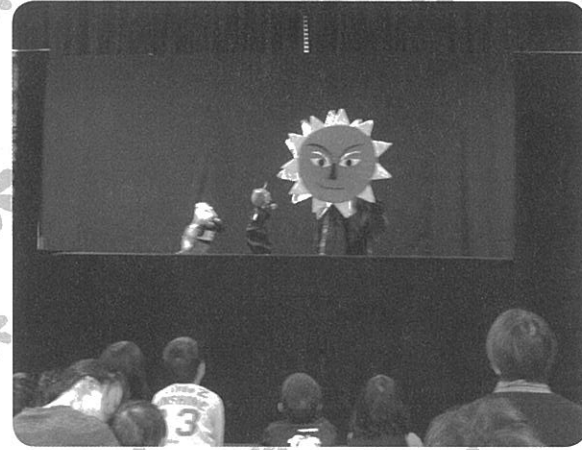
## ひだまりサロンに

# 「だいこん座」の人形劇がやってきた!

毎月1回、日曜日に開設しているひだまりサロン(11月24日)に於いて、松江市を拠点に活動されている「だいこん座」の皆さん(5名)が人形劇を公演されました。

当日は、15組50名の親子が集まり、ロール式の紙芝居や手作りの人形を使った人形劇「ねずみのよめいり」を楽しみました。だいこん座の公演は、とてもリアルで声も迫力があり、子どもたちも食い入るように見入って、怖がりたり笑ったりしていました。

川本町では、人形劇そのものを見る機会は少なく、初めて見たという親子もたくさんおられました。公演終了後に、だいこん座の皆さんと一緒に交流会を楽しみ、人形劇の裏話や苦労話なども聞かれ、とても貴重な時間となりました。



# 子育て サポートセンター

## ～自然とのふれあい特集～

秋を楽しみました♪



### 親子わくわくデー お芋掘りをしたよ!

在宅児親子の皆さんで、春にサボセン畑で苗植えをし、10月末には、待ちに待ったお芋掘りをしました。

今夏の猛暑や豪雨でお芋の出来を心配しましたが…。当日は、お子さんたちのかわいいかわいい手で掘ってくれたお蔭で、たくさんのお芋ができましたよ!

「あったあったー!」「わぁ、おっかい!」と嬉しそうなお声…。

土に触れる良い機会となりました。最後はみんなで楽しくおしゃべりしながら焼き芋を食べ、秋を満喫しました。



### 後期 キッズアートは…

「昔の遊びを楽しもう!」をテーマに、

毎月、講師の横田初幸氏と一緒に、竹や木の実、木切れなどの自然物を使っておもちゃ作りをしています。

竹のけんだま、どんぐりごま、竹笛、めんこ、など…。自分たちで作ったおもちゃで、昔の遊びと自然を満喫中です♪

そんな子どもたちに対抗し、大人も童心に戻って一緒に楽しんでいます。(^^)

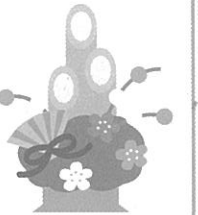


## そば打ち・門松作りで世代間交流

12月21日(土)、すこやかセンターに於いて、悠々大学・チャレンジ学級の皆さんと世代間交流を開催しました。

悠々大学の皆さんは、11月に体験した「そば打ち」を今回は実践です。8名で42食分を打っていただきました。とってもおいしいおそばでした。

チャレンジ学級の参加者の皆さんと悠々大学3名は、門松作り挑戦です。左右対称に作るの大変です。松の「チクチク」「松ヤニ」には苦労したね。でも、出来上がりを見てみんなで歓声、門松を前に記念撮影しちゃいました。出来上がった門松は、町内の福祉施設へ飾っていただきました。



「ねえ、ちょっといいんじゃない?」  
梅の木を挿して完成で～す。



見事に出来上がった門松。  
「私たちが作りました」



くるくるくる、トントントン、  
丸い生地から角を出します。



「ちょっと、上手じゃない?」  
「そう?やれば出来るネ!!」



42食分のざるそば作り。  
「大変!!でも楽し～い」



コシがあって、いいおそばの出来上がり。  
「いただきます～す」

今年も川本町音楽芸能協会より  
募金を受け取りました

12月1日(日)、開催されたチャリティーによる川本町音楽芸能祭に際し、多くの方々より募金をいただいたとして、中垣和夫音楽芸能協会会長様が共同募金会へ寄付に來られました。昨年と比べ来場者の数が少なく募金の額も減少しているようですが、來られた方々の温かいご厚意はかなり重く感じました。



左：共同募金委員会 三上会長 右：音楽芸能協会 中垣会長

川	田	川	因
本	窪	本	原
三	中	宮	左
宅	村	田	野
安	信	政	キ
昭	夫	彦	ミ
様	様	様	コ
			様

香典返し御寄付  
(平成二十五年十月〜十二月まで)

ありがとうございます  
ございました

**心配ごと相談所の  
開設日について**

開設日時：3月13日(木)  
13時〜16時

開設場所：すこやかセンター内  
(お問合せ) 川本町社会福祉協議会  
電話 72-0104

※どこに相談してよいかわからない、  
誰にも言えない悩みなど気軽に  
相談ください。(秘密厳守)

島根中央高校 図書委員会 様  
(御芳名)

篤志の御寄付  
(平成二十五年十月〜十二月まで)

川	因	北	川	田	田	川	川	川	田
本	原	九	下	窪	窪	本	本	本	窪
安	中	州	山	渡	山	大	遠	和	戸
田	垣	市	口	邊	口	畑	藤	田	田
茂	和	田	ス	信	基	公	修	康	昭
子	昭	口	ミ	宏	昭	正	司	広	昭
様	様	公	エ	様	様	様	様	様	様
		一	様						
		様							